

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## 1 目指す姿と数値目標

## 経営方針

でん粉・糖の事業を通じ、生活者の多様なWell-beingに資する価値提供を推進し、長期的な企業価値の向上に努める。

連結経常利益  
20±3億円

ROE  
5～6%

連結経常利益  
18億円

## 2 中長期の経営戦略

## 1. 重点領域の具現化と新規事業創出

高付加価値製品の開発・提案と拡販に注力し、健康分野や環境配慮型製品の開発を推進。

## 3. 人材・組織の相互成長と社会環境価値の…

脱炭素・環境保全、豊かな社会実現など5項目のサステナビリティ重要課題を事業活動の根幹に据える。

## 2. 収益構造の見直しと設備の最適化

ソリューション事業とプライマリー事業の体制強化により、さらなる企業価値の向上を目指す。

## 4. グローバル市場展開

タイのAMSCO事業拡充やグループ技術力のグローバル展開により、海外ビジネスチャンスを探求。

## 3 対処すべき課題

## ① 原料調達の安定化

- ・ 米国以外の供給先確保によるとうもろこしの安定調達
- ・ 副原料・資材の複数購買による安定調達

## ② 高付加価値製品の開発・拡販

- ・ 新機能・新用途を持つ製品開発と提案型営業の推進
- ・ 未病領域・健康志向製品と環境配慮型製品の開発
- ・ 外部協業を含めた開発体制の構築

## ③ 長期的な国内需要減対応

- ・ 国内人口漸減による糖質需要減少への対応
- ・ 消費者ニーズの多様化への対応と機能性素材の期待拡大

## 面接で使えるポイント

- ・ でん粉・糖を中心にWell-being実現を目指す経営方針と、サステナビリティ重要課題5項目への取り組み。
- ・ 長期経営ビジョンNSK2030に基づき、中経2027で連結経常利益20±3億円、ROE5～6%を目標とした成長戦略。
- ・ タイのAMSCO事業など海外展開やグローバルマーケティング強化で、アジア圏での事業拡充を推進。

証券コード 2892

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
630億円営業利益率  
2.0%財務健康度  
36点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
760万円

食料品内 37位/120社

平均年齢  
41.0歳

食料品内 68位/121社

平均勤続  
17.0年

食料品内 30位/121社

女性管理職  
6.2%

食料品内 82位/106社

男性育休  
71.4%

食料品内 65位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本食品化工(株)【2892】：決算情報

